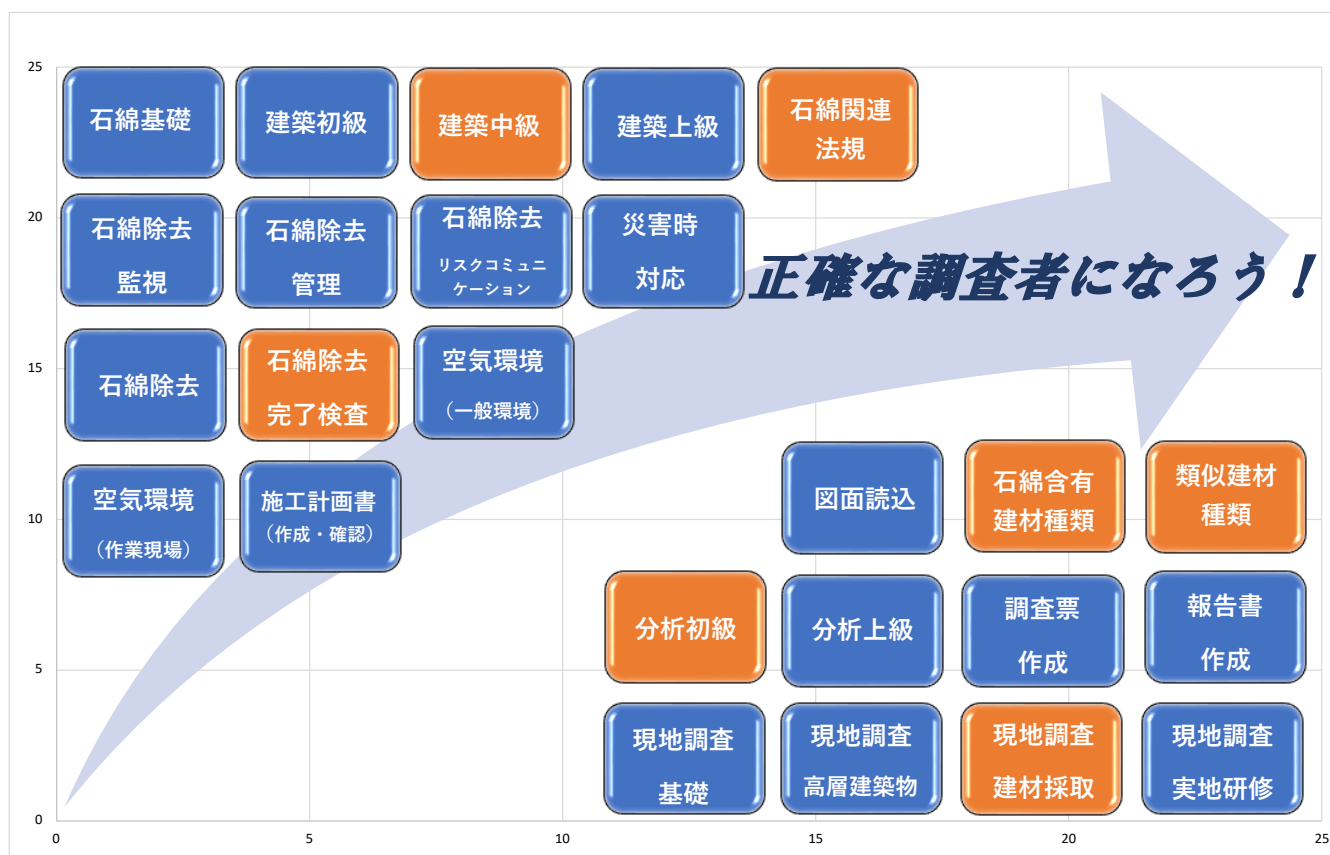


スキルアップセミナー 開催のご案内

ASA では、建築物石綿含有建材調査者に必要となる知識を高め、経験を重ねるための基盤となるよう、より深い内容まで講習する講演会を開催します。

今年度は東京と大阪で3回の講習会を開催予定。

調査者に必要な知識・経験は多岐に渡ります。この中から今回は下図で示したオレンジの講習を開催。第1回、第2回は建築関係の内容（分析系の方にも分かりやすい内容で）、第3回は調査の肝である建材の種類・採取方法の内容を主に、その他関係法令、完了検査案などで構成しています。第4回、第5回と続いて開催します。講習内容は皆様からのリクエストにも対応します。



<開催日程・会場>

第1回（東京） 募集人数：100名

日時：令和元年8月27日（火）9：30～17：00

場所：ビジョンセンター浜松町（JR・モノレール浜松町駅から徒歩3分）

第2回（大阪） 募集人数：100名

日時：令和元年9月13日（金）9：30～17：00

場所：新大阪丸ビル別館（JR新大阪駅から徒歩3分）

第3回（東京） 募集人数：100名

日時：令和2年1月（予定）

場所：ビジョンセンター浜松町（予定）

募集状況により開催を追加する場合があります。大阪の追加、他地方での開催も検討中。

<参加費>

ASA 賛助会員 : 1名 10,000円（参加人数は最大5名）

ASA 会員（正会員）：1名 20,000円※1

ASA 非会員 : 1名 30,000円※1（入会希望者は同金額で協会入会金・年会費込※2）

※1：今年度内で1回以上参加の方は2回目以降1回1万円割引となります。

※2：調査者協会 入会条件を満たしている方のみ有効

第1回東京、第2回大阪タイムスケジュール

講演時間	講演内容
9:30～11:00	1. 関係法令に関する講習
11:10～12:40	2. 煙突石綿断熱材の除去工事完了検査（案）の提案と検討
13:30～15:30	3. 建築物の構造等、建築に関する講習
15:40～16:40	4-1. 石綿含有建材・非含有建材の種類に関する講習Ⅰ
16:40～17:00	質疑

第3回東京タイムスケジュール（予定、変更の場合あり）

講演時間	講演内容
9:30～11:00	1. 関係法令に関する講習
11:10～12:40	6. 完了検査方法（案）の提案と検討
13:30～14:30	5. 建材試料の採取方法に関する講習
14:35～15:35	4-2. 石綿含有建材・非含有建材の種類に関する講習Ⅱ
15:40～16:40	7. 分析方法に関する講習
16:40～17:00	質疑

<講演内容>

1. 関係法令に関する講習（8月東京、9月大阪、1月（予定）東京）

昨年より大気汚染防止法、石綿障害予防規則の改正について検討が行われており、この中で調査者の活用に関しても新たな動きがあります。この講習では、石綿関連法規の基礎、これまでの経緯、法改正の動向、今後の調査者の活用について講演します。

2. 煙突石綿断熱材の除去工事完了検査（案）の提案と検討（8月東京、9月大阪）

環境省審議会にて、完了検査の必要性が検討されています。ASA では完了検査の実施内容について検討を重ねてきました。今回は煙突の石綿断熱材除去工事の完了検査（WJ 工法の完了検査）について ASA 案を提案します。皆様と一緒に検討したいと思います。

3. 建築物の構造等、建築に関する講習（8月東京、9月大阪）

石綿の持つ「耐熱性」「熱絶縁性」「吸湿性」などの特性が、建築物に求められる要求性能とマッチし、建物の多くの部分に石綿は使用されました。建築基準法の「耐火性能」や「延焼防止」の規制と、建物の各部位に求められる性能の観点から、石綿調査の勘どころについて解説します。

4-1. 石綿含有建材・非含有建材の種類に関する講習Ⅰ（8月東京、9月大阪）

基本的なレベル1～3建材の含有建材、非含有建材について使用事例写真などを使用して解説します。また、数十個の試料サンプルを展示します（袋の上から触れます）。

4-2. 石綿含有建材・非含有建材の種類に関する講習Ⅱ（1月（予定）東京）

講習Ⅰに引き続きで見落とし易い建材など建材の情報を開設します。講習Ⅰと同様に試料サンプルを展示します。

5. 建材試料の採取方法に関する講習（1月（予定）東京）

各省庁から出されている採取方法をもとに、建材試料の採取時の注意点、採取に便利な器具等の紹介、分析が確実に実施できるための採取方法などを解説します。

6. 完了検査方法（案）の提案と検討（1月（予定）東京）

完了検査の具体的な方法は定められていません。そこで、現場での注意点、確認すべき箇所など、これまで検討してきた内容を提案します。皆様と一緒に検討したいと思います。完了検査の実施者は、「事前調査を行った者と同等の知識を有する者」と検討されています。

7. 分析方法に関する講習（1月（予定）東京）

JIS A 1481-1 の製品中の石綿含有の有無の分析について、映像・動画を交えながら、解説します。分析経験のない調査者の方を対象として想定しますが、偏光顕微鏡の原理と基礎について知りたい方は受講下さい。

